

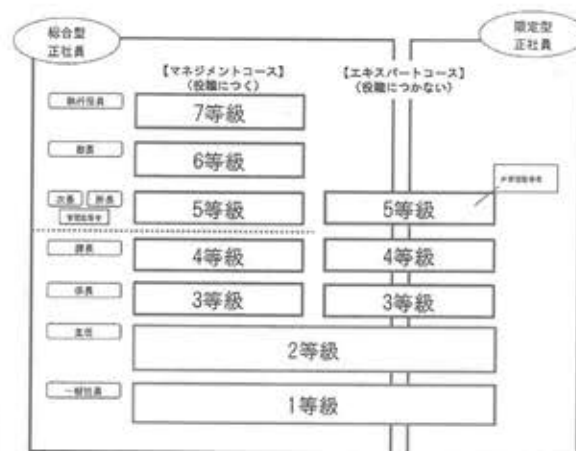


チラシを自動的に入れ込む丁合機

物流現場の生産性向上にも取り組んでいます。新聞折り込み用丁合機技術に強みを持つプレスシオ様と共同で、通販の荷物にチラシを自動的に入れ込む丁合機を開発し、当社の倉庫で運用を開始しています。定期購買の通販の荷物には、商品と一緒に不定形でサイズも様々な複数の宣伝チラシを同梱する必要があり、倉庫で一つひとつ手作業で行っています。丁合機を使うことで6〜7倍の生産性向上につながると試算しており、倉庫業青年経営者協議会（倉青協）の会合で同業者にも紹介しています。

働き方改革関連法のうち、時

通販チラシ用の 丁合機を共同開発



新人事制度の等級とコース区分体系

超の全従業員約2000人
の残業時間を削減す
べく、月45時間を超えていた
場合は、担当役員から私に報告
してもらい、的確な手を打つよ
う指示しました。

親や先祖に感謝する
「誕生日休暇」は2日に

休日取得については、「5
日連続休暇」を19年中には間違
いなく実施します。20年以上前
に私が提案して採用された「誕
生日休暇」、これは親や先祖へ
感謝するために誕生日を休暇に
するという制度ですが、今年か
ら1日ではなく2日休めるよう
にしました。ムリ、ムダを解消
し、生産性を向上させ、「アフ
ター6」は大いに趣味や自身の
楽しみのために使ってほしいと
思います。野球部をはじめ社内
の部活動も会社で活動費
を補助するなど活性化し
ていきます。

私の座右の銘は「永遠
に未完成」で、これはウ
ォルト・ディズニーの言
葉です。「働き方改革」
についても永遠に未完成

で終わりがありません。トップ
がいくらその気になってやっ
ても、社員が能動的にかつ敏感
に、法律の変更や世の中の流れ
を受け止め、自分たちから主体
的に動ける集団にならなくては
進みません。「やれるものはす
ぐにやったらいい」というの
が私の基本的な考え方です。社
内の制度であれば、「失敗した
らやめればいい」という気持
ちで應ずることなく取り組んで
もらいたいと思います。

（インタビュー／石井麻里）



野球部の活動

ダイワコーポレーション・働き方改革メモ

2018年4月1日から新人事制度を導入した。「マネジ
メントコース」と「エキスパートコース」を設定し、法
令遵守の観点から管理監督者の区分を4等級から5等級
（次長・所長）以上に変更。「多様な働き方実現」の観
点から限定型社員制度を導入。「エキスパートコース」
の社員は必要に応じて勤務地・勤務時間の制限のありなしで「総合型正社員」「限定型正社員」を選べる。